

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	その他／2年次演習2 (Seminar2(2nd year))		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	金融・ファイナンスに関する基礎的知識の修得		
担当者名 (Instructor)	千野 厚(CHINO ATSUSHI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	BUS2010	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	コンセントレーション: アカウンティング & ファイナンス領域		

授業の目標 (Course Objectives)

春学期は、金融・ファイナンスの初学者が金融論、より具体的には金融資産、金融取引や金融市場に関する基礎的な知識を習得することを目標とします。秋学期はこれらの基礎的な知識を基に、ファイナンス論、より具体的には株式や債券などの金融資産の価格の決めり方や、企業の投資の意思決定方法などを理解します。3年次には、これらの知識を生かした実際の金融投資の仮想体験を、日経ストックリーグ等に参加することにより行う予定です。

In the spring semester of the second-year seminar, students will learn the basics of financial economics, such as various kinds of financial assets, primary benefits for consumers/investors from trading those assets, and financial markets where those assets are traded. In the fall semester, you will learn intermediate-level finance theory, including valuation of those financial assets and corporate investment decisions. In the third-year seminar, you will have an opportunity to make stock investments in a virtual setting through the 'Nikkei Stock League', organized every year by the Nikkei Inc.

授業の内容 (Course Contents)

春学期は、基本的に担当教員が中心となって基礎的な金融論の各トピックを授業内で紹介していく予定ですが、定期的に課題を与えることにより、ゼミ生のプレゼンテーションおよび教員・ゼミ生間の討論の機会も設けていきます。秋学期は中級レベルのファイナンス論のテキストを用いて、複数のゼミ生で構成される各グループが、授業内でテキスト内担当箇所の内容のプレゼンテーションおよび質疑応答に対応します。また、定期的に課題や演習問題等に取り組むことにより、ファイナンス論の理解を深めていきます。

In the spring semester, the instructor will give a brief overview of a topic in every class, then discuss the topic with students, and regularly give an assignment for which students should work and complete in a group. In the fall semester, students are expected to make a group presentation for an assigned topic in the textbook every class. In addition, you will occasionally work on problem sets and group projects to make sure your thorough understandings of the concepts.

授業計画 (Course Schedule)

1. ガイダンス
2. 企業の形態および所有と支配
3. 株式市場
4. 財務諸表分析(1)
5. 財務諸表分析(2)
6. 財務諸表分析(3)
7. 将来価値と現在価値
8. 割引率とは？
9. 投資の意思決定方法(NPV)
10. 債券価格の決めり方(1)
11. 債券価格の決めり方(2)
12. 株式価格の決めり方(1)
13. 株式価格の決めり方(2)
14. 各ゼミ生へのフィードバック

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

全ての学生が事前に配布される資料の予習、またはテキストの該当箇所を予習してくることが必要になります。また、ゼミ内での積極的な質問や発言を高く評価します。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

出席を基礎としたゼミへの参加度(40%)/プレゼンテーション(30%)/ゼミ内における積極的な発言・貢献(30%)

テキスト (Textbooks)

1. ジョナサン・バーク、ピーター・ディマーズ、2014、『コーポレートファイナンス 入門編 第2版』、丸善出版 (ISBN:978-4621066102)

参考文献 (Readings)

その他 (HP 等) (Others (e.g. HP))

金融機関に就職を考えている方や、証券アナリスト試験を受験することに興味がある方などは、本ゼミの学習内容は直接的に役立つと思います。

注意事項 (Notice)